

ひとめでわかる!

特集
SPECIAL
ISSUE

(公財)川崎市国際交流協会と 世界のつながり

(公財)川崎市国際交流協会は、毎年さまざまな国の方のご協力、ご参加をいただいています。そこで、実際に今年度、当協会と直接かかわりのある方の出身国に注目してみました。

…すると、今年度(2013・平成25年度)半期を過ぎた9月の時点で、なんと約50ヶ国もの国の方々とのつながりがありました。



■今年度、当協会とつながりのある方々などの出身国(9月現在、50音順)

ヨーロッパ(NIS(旧ソ連邦新独立諸国))			アフリカ	アジア・オセアニア			南北アメリカ	
アイルランド	クロアチア	フランス	アルジェリア	インド	スリランカ	ベトナム	アメリカ	ブラジル
イギリス	スイス	ブルガリア	エジプト	インドネシア	タイ	ミャンマー	アルゼンチン	ペルー
イタリア	スペイン	ベルギー	エチオピア	イラン	台湾	ラオス	エクアドル	ボリビア
ウクライナ	デンマーク	リトアニア	タンザニア	オーストラリア	中国		カナダ	メキシコ
ウズベキスタン	ドイツ	ロシア	チュニジア	韓国	ネパール		キューバ	
オーストリア	トルクメニスタン		モロッコ	カンボジア	バングラデシュ		コスタリカ	
オランダ	トルコ			キルギス	フィリピン		チリ	

上記の表は、こんな方々の出身国です。
●平成25年度 当協会登録ボランティア(通年) ●平成25年度 当協会日本語講座受講生(1学期、2学期) ●2013インターナショナル・フェスティバルinカワサキ 関係者(7月1日開催) および、川崎市の姉妹・友好都市

「へえ、こんなに!」と思われた方が多いのではないのでしょうか。これは、当協会とつながりがある方の出身国だけを紹介した表で、日本人市民の方が携わって活動している国などを含めると、世界地図をすべて埋めることができるかもしれません。

さらに、ホームステイ・ホームビジット、協会主催のイベントや講座などを通じて、今年度だけでも、まだまだたくさんの方とのつながりが増えていきます。ひとりとのつながりが、世界につながる、世界が広がる、本当にワクワクしますね。皆様もぜひこの「つながり」を広げていってください。

▼開会式の様子



今年7月7日に開催された、「2013インターナショナル・フェスティバルinカワサキ」開会式では、5カ国の大使館からご参加をいただき、フェスティバル開催に対するお祝いと、川崎市や当協会との交流やつながりに対するあたたかいお言葉をいただきました。改めて、さまざまなレベルでの国際交流や国際理解、そして異文化を知り、それを尊重することの大切さを実感させられるご挨拶でした。

(以下、各大使館からの開会式ご挨拶抜粋)

キルギス共和国
リスベク・モロドガジエフ
特命全権大使

過日(今年2月27日)、キルギス共和国大統領夫妻の来日の際は、(国際交流センターで)着付け・生け花・茶道の日本文化体験をさせていただき、大変お世話になりました。市民団体との交流やイベント参加を通じて、さまざまな交流を育んできた川崎市は、古くからの友のような存在です。今後もこの関係を大切にしていきたいと思っています。

デンマーク王国
イエスパー・トムセン
公使参事官大使代理

川崎市とデンマークは、「経済産業交流に関する覚書」を締結(平成24年7月)し、人々の生活向上のための環境や技術開発の分野での協力について確認し、すでにいくつか事業を共催しました。環境や福祉の分野を重視している川崎市とデンマークは元来のパートナーだと感じ、今後も関係が発展していくことを願っています。

インド共和国
アルン・ゴヤル
経済商務担当公使

川崎市には、インド人が1000人以上も住んでいます。昨年(平成24年)度は、日本インド国交樹立60周年にあたり、両国でさまざまなイベントが催された中、川崎市国際交流協会には川崎市で開催された「ラタジャトラ(山車まつり)」にご協力いただきました。今後も、産業界での交流だけでなく、市民レベルの交流も増えていくことを期待します。



▲2013インターナショナル・フェスティバルinカワサキの様子

エチオピア連邦民主共和国
オジゲ・オツソ・オルチョ
一等参事官

エチオピアは、独自の言語、文化や伝統、信仰を持つ80以上の民族からなる国です。本日は、川崎市民の皆様、コーヒーセレモニーや物産などを通じて、エチオピアの誇る独特な文化を紹介しています。このフェスティバルにはこの数年毎年参加していますが、相互理解を深める特別な舞台であるこの機会を楽しみにしています。

エジプト・アラブ共和国
Dr.モハメド・エルシャルカウイ
文化教育科学局長・文化参事官

今年度も、インターナショナル・フェスティバルinカワサキにお招きいただき、ありがとうございました。川崎市の皆様や民間団体(過去に、アレクサンドリア市などに500本以上の桜の木を贈呈)にも感謝しております。今後も、さまざまな分野での交流が継続され、ともに発展していくことを願っております。

第20回 外国人市民による日本語スピーチコンテスト

2014年2月15日(土) 13:00~
会場:川崎市国際交流センター・ホール(コンテスト)

入場無料

来日5年未満の外国人市民が、日頃の日本語学習の成果を披露。コンテスト終了後は、出場者を囲んでの交流会(軽食付き)にご参加ください。休憩の間には、アーティストによる演奏(ミニコンサート)も予定しています。(交流会は要事前申込、参加費500円)

